

様式第2号の1-①【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の1-②を用いること。

学校名	十文字学園女子大学
設置者名	学校法人 十文字学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

学部名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数				省令で定める基準単位数	配置困難
			全学共通科目	学部等共通科目	専門科目	合計		
人間生活学部	幼児教育学科	夜・通信			33	33	13	
	児童教育学科	夜・通信			20	20	13	
	人間発達心理学科	夜・通信			54	54	13	
	人間福祉学科	夜・通信			106	106	13	
	健康栄養学科	夜・通信			13	13	13	
	食物栄養学科	夜・通信			17	17	13	
	文芸文化学科	夜・通信			14	14	13	
	生活情報学科	夜・通信			22	22	13	
	メディアコミュニケーション学科	夜・通信			16	16	13	
(備考)								

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

<p>本学ホームページに掲載し公開している。  <a href="http://www.jumonji-u.ac.jp/for-students/practitioner_teacher/index.html">http://www.jumonji-u.ac.jp/for-students/practitioner_teacher/index.html</a></p>
---

3. 要件を満たすことが困難である学部等

学部等名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	十文字学園女子大学
設置者名	学校法人 十文字学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

学園HPにて公表 <https://gakuen.jumonji-u.ac.jp/information/officer/>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	公認会計士	H30.7.1～ R4.6.30	財務・会計
非常勤	一般財団法人理事長	R1.7.1～ R5.6.30	法人運営全般
非常勤	株式会社取締役会長	H29.6.1～ R3.5.31	広告・広報
非常勤	私立大学名誉教授	H30.7.1～ R4.6.30	法人運営全般
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	十文字学園女子大学
設置者名	学校法人 十文字学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>記載事項の主要項目は科目の性格(学位授与方針との関連含む)、概要、学修目標、内容、評価方法、授業外学修、教科書・推薦書等としており、学生の履修計画策定等に資するものとしている。なお、例年12月頃教務課から各教員へ作成依頼を行い、原稿提出締切は1月中旬、その後確認・修正作業を行い、公開準備を行ったうえで4月初めに公開している。</p> <p>『十文字学園女子大学 シラバス一覧』  <a href="http://syllabus.jumonji-u.ac.jp/ext_syllabus/">http://syllabus.jumonji-u.ac.jp/ext_syllabus/</a></p> <p>『履修の手引き』(刊行物もあり)  <a href="http://www.jumonji-u.ac.jp/campuslife/registration-guide_577f0bb8c424a/index.html">http://www.jumonji-u.ac.jp/campuslife/registration-guide_577f0bb8c424a/index.html</a></p>	
授業計画書の公表方法	<a href="http://syllabus.jumonji-u.ac.jp/ext_syllabus/">http://syllabus.jumonji-u.ac.jp/ext_syllabus/</a> <a href="http://www.jumonji-u.ac.jp/campuslife/registration-guide_577f0bb8c424a/index.html">http://www.jumonji-u.ac.jp/campuslife/registration-guide_577f0bb8c424a/index.html</a>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>『十文字学園女子大学 人間生活学部 履修規程』第4章第9条のとおり、学修の平常成績、試験成績等による評価の結果に基づいて行い、予めシラバス等によりその方法を受講者に周知するものとする、としており、  『履修の手引き』 <a href="http://www.jumonji-u.ac.jp/campuslife/registration-guide_577f0bb8c424a/index.html">http://www.jumonji-u.ac.jp/campuslife/registration-guide_577f0bb8c424a/index.html</a>  (試験や成績に関すること)において、試験、レポート等を実施するとともに、出欠席の管理やリアクションペーパーを活用することにより学習意欲の把握も行えるよう工夫して総合的に評価し単位認定を行っている。</p>	

<p>3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>	
<p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>『履修の手引き』  <a href="http://www.jumonji-u.ac.jp/campuslife/registration-guide_577f0bb8c424a/index.html">http://www.jumonji-u.ac.jp/campuslife/registration-guide_577f0bb8c424a/index.html</a>  (試験や成績に関すること) に示すとおり、成績評価に応じて5段階のポイント(G P : グレードポイント)を設定し、分母を履修登録科目の総単位数とし、分子についてはS~Dの5段階に重みづけした点数の単位ごと合算した数値として、小数点第3位を四捨五入した3桁の数値で算出している。各学期や年度毎のG P A値を比較することで学修成果の振り返りを行うことができ卒業までの履修計画策定に活用できる。</p>	
<p>客観的な指標の算出方法の公表方法</p>	<p><a href="http://www.jumonji-u.ac.jp/artis-cms/cms-files/20190619-122845-5380.pdf">http://www.jumonji-u.ac.jp/artis-cms/cms-files/20190619-122845-5380.pdf</a>  (『履修の手引き』 P. 230~231)</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p>	
<p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>『十文字学園女子大学 人間生活学部 学位授与方針 (ディプロマポリシー)』  <a href="http://www.jumonji-u.ac.jp/campuslife/registration-guide_577f0bb8c424a/index.html">http://www.jumonji-u.ac.jp/campuslife/registration-guide_577f0bb8c424a/index.html</a>  (建学の精神/ディプロマポリシー/カリキュラムポリシー)  学部・各学科においてそれぞれ身につけるべき資質、能力を定め、さらに共通教育・各学科専門科目について教育課程編成・実施方針(カリキュラム・ポリシー)を定めており、これらに則った履修指導、卒業に向けた指導体制を構築し、実施している。</p>	
<p>卒業の認定に関する方針の公表方法</p>	<p><a href="http://www.jumonji-u.ac.jp/campuslife/registration-guide_577f0bb8c424a/index.html">http://www.jumonji-u.ac.jp/campuslife/registration-guide_577f0bb8c424a/index.html</a>  (建学の精神/ディプロマポリシー/カリキュラムポリシー)</p>

様式第2号の4-①【(4)財務・経営情報の公表(大学・短期大学・高等専門学校)】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の4-②を用いること。

学校名	十文字学園女子大学
設置者名	学校法人 十文字学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	<a href="https://gakuen.jumonji-u.ac.jp/information/financial/">https://gakuen.jumonji-u.ac.jp/information/financial/</a>
収支計算書又は損益計算書	<a href="https://gakuen.jumonji-u.ac.jp/information/financial/">https://gakuen.jumonji-u.ac.jp/information/financial/</a>
財産目録	<a href="https://gakuen.jumonji-u.ac.jp/information/financial/">https://gakuen.jumonji-u.ac.jp/information/financial/</a>
事業報告書	<a href="https://gakuen.jumonji-u.ac.jp/information/financial/">https://gakuen.jumonji-u.ac.jp/information/financial/</a>
監事による監査報告(書)	<a href="https://gakuen.jumonji-u.ac.jp/information/financial/">https://gakuen.jumonji-u.ac.jp/information/financial/</a>

2. 事業計画(任意記載事項)

単年度計画(名称:事業計画書)	対象年度:平成27年度~ )
公表方法: <a href="https://gakuen.jumonji-u.ac.jp/information/financial/">https://gakuen.jumonji-u.ac.jp/information/financial/</a>	
中長期計画(名称:中期目標・中期計画)	対象年度:2016年度~2021年度 )
公表方法: <a href="https://gakuen.jumonji-u.ac.jp/information/plan-target/">https://gakuen.jumonji-u.ac.jp/information/plan-target/</a>	

3. 教育活動に係る情報

(1) 自己点検・評価の結果

公表方法: <a href="http://www.jumonji-u.ac.jp/outline/evaluation/gaibuhyouka/index.html">http://www.jumonji-u.ac.jp/outline/evaluation/gaibuhyouka/index.html</a>
--

(2) 認証評価の結果(任意記載事項)

公表方法: <a href="http://www.jumonji-u.ac.jp/outline/evaluation/univ/index.html">http://www.jumonji-u.ac.jp/outline/evaluation/univ/index.html</a>
--

(3) 学校教育法施行規則第 172 条の 2 第 1 項に掲げる情報の概要

①教育研究上の目的、卒業の認定に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針、入学者の受入れに関する方針の概要

学部等名 人間生活学部
教育研究上の目的（公表方法： <a href="http://www.jumonji-u.ac.jp/outline/jouhou_5c6b929439d9c/activity_5c70a6e43a3e5/kenkyumokuteki_5c70a7c022396/index.html">http://www.jumonji-u.ac.jp/outline/jouhou_5c6b929439d9c/activity_5c70a6e43a3e5/kenkyumokuteki_5c70a7c022396/index.html</a> ）
（概要） 人間生活学部は、「生活学」、「女性学」を教育研究の中核とし、その具体的課題を人文、社会、自然の諸科学の成果を応用して追求するとともに、生活諸課題を合理的に解決し、発展させることのできる人材を育成することを教育研究上の目的とする。
卒業の認定に関する方針（公表方法： <a href="http://www.jumonji-u.ac.jp/outline/jouhou_5c6b929439d9c/activity_5c70a6e43a3e5/kenkyumokuteki_5c70a7c022396/index.html">http://www.jumonji-u.ac.jp/outline/jouhou_5c6b929439d9c/activity_5c70a6e43a3e5/kenkyumokuteki_5c70a7c022396/index.html</a> ）
（概要） 学園歌に謳われる「身をきたへ心きたへて世の中にたちてかひある人と生きなむ」の建学の精神に基づいた教育課程を編成している。所定の期間在学して、卒業要件に定められた授業科目を履修し、単位数を修得することが学位授与の要件となる。修得すべき授業科目には、講義科目のほか演習や実習、実験や卒業研究等の科目が含まれる。 本学の目的を達成するために、次の学生像を人材育成の方針とする。 1. 全学共通教育では、基礎的な学修能力を養い、心身ともに充実し、自立した女性として積極的に問題を探究する力を身につける 2. 体系的・学際的な学修により専門知識・技能で培われた教養を女性の視点から地域や社会の中で生かす方法を身につける 3. 社会生活に必要な知的コンピテンス・社会的コンピテンスを始め、様々な人々の立場や意見を尊重し、人間として女性として誇りをもち、よりよい社会の発展と文化の向上に貢献する姿勢を身につける
教育課程の編成及び実施に関する方針（公表方法： <a href="http://www.jumonji-u.ac.jp/outline/jouhou_5c6b929439d9c/activity_5c70a6e43a3e5/kenkyumokuteki_5c70a7c022396/index.html">http://www.jumonji-u.ac.jp/outline/jouhou_5c6b929439d9c/activity_5c70a6e43a3e5/kenkyumokuteki_5c70a7c022396/index.html</a> ）
（概要） 学園歌に謳われる「身をきたへ心きたへて世の中にたちてかひある人と生きなむ」の建学の精神に基づき、創立以来、強健な身体と確固たる精神を備え、豊かで実用的な知識をもって社会に役立つ有用な女性を育成することを教育の基本理念としている。本学が目指すのは、21 世紀の社会における多様な変化の中で、人とのつながりを大切にしつつ自己のライフワークを追求し、生涯にわたって心豊かで健全な生活を送ることのできる女性である。以上の理念に基づき、具体的に特に次のようなカリキュラムを展開している。 1. 初年次教育として、前期に「入門ゼミナール」、後期に「読書入門」を開設し、大学での学びへの円滑な導入を図る 2. 共通教育として、本学独自の「十文字学」を始め、「保健体育」、「外国語」、「情報処理基礎」、「キャリア教育」を設定して、社会人として必要な知識・技能を修得する 3. 専門教育として、9 学科にそれぞれ専門科目を設定し、職業人として必要な専門的知識や技術を修得する 4. 学科の枠を越えた学びの場を提供することで、専門性の裾野を広げ、豊かな知識と幅広い視野を持った柔軟性のある社会人を育成する 5. 習得してきた知識・技術を統合し活用する能力を養うため「卒業研究」を必修科目として設定し、自ら研究課題を探索し取り組むことを通して、自学自習する能力を養う

入学者の受入れに関する方針（公表方法：[http://www.jumonji-u.ac.jp/outline/jouhou\\_5c6b929439d9c/activity\\_5c70a6e43a3e5/kenkyumokuteki\\_5c70a7c022396/index.html](http://www.jumonji-u.ac.jp/outline/jouhou_5c6b929439d9c/activity_5c70a6e43a3e5/kenkyumokuteki_5c70a7c022396/index.html)）

（概要）

学園歌に謳われる「身をきたへ 心きたへて 世の中に たちてかひある 人と生きなむ」の建学の精神に基づき、時代の変化に対応しつつ、現代社会の要請に合わせ人材養成の目標を「幅広い職業人の養成」としている。本学における教育研究活動によって、後期中等教育を修了した直後の女子学生に専門の知識、技術を修得させるのみならず、自ら学ぶ意欲と力を育て、21世紀を生きる女性としての生きる力を育てる。本学が求める学生像は、総体的にはこの大学の設立理念に賛同し、「自分らしい生きがい」を実現したいという意欲を持った女性、人間に対する理解を深めようとする態度、より豊かな社会や人間生活の実現を目指そうとする意欲や興味を持った女性である。

なお、本学受験生は、主要科目（国語、数学、地歴・公民、理科、外国語）において、基礎的な内容の学習をしてきていること、さらに高校での教科学習を通じて、知識の獲得のみならず、知識を活用して応用的な問題解決に自ら進んで取り組む意欲が育まれていることが期待される。

## ②教育研究上の基本組織に関すること

公表方法：  
[http://www.jumonji-u.ac.jp/outline/jouhou\\_5c6b929439d9c/activity\\_5c70a6e43a3e5/soshiki\\_5c70a85c551e6/index.html](http://www.jumonji-u.ac.jp/outline/jouhou_5c6b929439d9c/activity_5c70a6e43a3e5/soshiki_5c70a85c551e6/index.html)

## ③教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること

a. 教員数（本務者）							
学部等の組織の名称	学長・副学長	教授	准教授	講師	助教	助手 その他	計
—	5人	—					5人
人間生活学部	—	55人	39人	15人	3人	12人	124人
語学教育セクター	—	3人	2人	1人	人	人	6人
大学院	—	2人	人	人	人	人	2人
その他	—	5人	3人	人	人	人	8人
b. 教員数（兼務者）							
学長・副学長		学長・副学長以外の教員					計
1人		188人					189人
各教員の有する学位及び業績 (教員データベース等)		公表方法： <a href="http://www.jumonji-u.ac.jp/outline/teacher/index.html">http://www.jumonji-u.ac.jp/outline/teacher/index.html</a>					
c. F D（ファカルティ・ディベロップメント）の状況（任意記載事項）							
「全学FD委員会」を設置し、毎年「学生による授業評価アンケート」による学生からのフィードバック、「授業公開」による指導技術の共有、「FD・SD勉強会」等を実施し、これらの活動を通じ教員の教育能力の向上に努めている。							

④入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること

a. 入学者の数、収容定員、在学する学生の数等

学部等名	入学定員 (a)	入学者数 (b)	b/a	収容定員 (c)	在学生数 (d)	d/c	編入学 定員	編入学 者数
人間生活学部	970人	1031人	106.3%	3980人	3555人	89.3%	50人	16人
合計	970人	1031人	106.3%	3980人	3555人	89.3%	50人	16人
(備考)								

b. 卒業者数、進学者数、就職者数

学部等名	卒業者数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
人間生活学部	807人 (100%)	2人 (0.2%)	738人 (91.4%)	67人 (8.3%)
合計	807人 (100%)	2人 (0.2%)	738人 (91.4%)	67人 (8.3%)
(主な進学先・就職先) (任意記載事項) HPにて公開 <a href="http://www.jumonji-u.ac.jp/career/9_5b7bac6cc446f/index.html">http://www.jumonji-u.ac.jp/career/9_5b7bac6cc446f/index.html</a>				
(備考)				

c. 修業年限期間内に卒業する学生の割合、留年者数、中途退学者数 (任意記載事項)

学部等名	入学者数	修業年限期間内 卒業者数	留年者数	中途退学者数	その他
人間生活学部	850人 (100%)	767人 (90.2%)	16人 (1.9%)	57人 (6.7%)	10人 (1.1%)
合計	850人 (100%)	767人 (90.2%)	16人 (1.9%)	57人 (6.7%)	10人 (1.1%)
(備考)					

⑤授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること

(概要)

シラバスにおいて、記載事項の主要項目は科目の性格(学位授与方針との関連含む)、概要、学修目標、内容、評価方法、授業外学修、教科書・推薦書等としており、学生の履修計画策定等に資するものとしている。

『十文字学園女子大学 シラバス一覧』 [http://syllabus.jumonji-u.ac.jp/ext\\_syllabus/](http://syllabus.jumonji-u.ac.jp/ext_syllabus/)  
『履修の手引き』(刊行物もあり) [http://www.jumonji-u.ac.jp/campuslife/registration-guide\\_577f0bb8c424a/index.html](http://www.jumonji-u.ac.jp/campuslife/registration-guide_577f0bb8c424a/index.html)



⑥学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること

<p>(概要) 『十文字学園女子大学 人間生活学部 履修規程』により、学生の学修の平常成績、試験成績等による評価の結果に基づいて評価を行い、予めシラバス等によりその方法を学生に周知している。 また、『履修の手引き』 <a href="http://www.jumonji-u.ac.jp/campuslife/registration-guide_577f0bb8c424a/index.html">http://www.jumonji-u.ac.jp/campuslife/registration-guide_577f0bb8c424a/index.html</a> では、学修成果の評価について、試験、レポート等を実施するとともに、出欠席の管理やリアクションペーパーを活用することにより学習意欲の把握も行えるよう工夫して総合的に評価し単位認定を行うこととしている。</p>				
学部名	学科名	卒業に必要な単位数	GPA制度の採用 (任意記載事項)	履修単位の登録上限 (任意記載事項)
人間生活学部	幼児教育学科	124 単位	有	48 単位
	児童教育学科	124 単位	有	48 単位
	人間発達心理学科	124 単位	有	48 単位
	人間福祉学科	124 単位	有	48 単位
	健康栄養学科	124 単位	有	48 単位
	食物栄養学科	124 単位	有	48 単位
	文芸文化学科	124 単位	有	48 単位
	生活情報学科	124 単位	有	48 単位
	メディアコミュニケーション学科	124 単位	有	48 単位
GPA の活用状況 (任意記載事項)		公表方法：		
学生の学修状況に係る参考情報 (任意記載事項)		公表方法：学生生活に係る調査を実施し、HP にて公開 <a href="http://www.jumonji-u.ac.jp/campuslife/satisfaction_survey/index.html">http://www.jumonji-u.ac.jp/campuslife/satisfaction_survey/index.html</a>		

⑦校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関すること

<p>公表方法： <a href="http://www.jumonji-u.ac.jp/outline/jouhou_5c6b929439d9c/activity_5c70a6e43a3e5/shisetu_5c70aa3e5d54/index.html">http://www.jumonji-u.ac.jp/outline/jouhou_5c6b929439d9c/activity_5c70a6e43a3e5/shisetu_5c70aa3e5d54/index.html</a></p>
--

⑧授業料、入学金その他の大学等が徴収する費用に関すること

学部名	学科名	授業料 (年間)	入学金	その他	備考 (任意記載事項)
人間生活学部	幼児教育学科	750,000 円	100,000 円	450,000 円	施設費、実験実習・教育充実費
	児童教育学科	750,000 円	100,000 円	450,000 円	施設費、実験実習・教育充実費
	人間発達心理学科	750,000 円	100,000 円	450,000 円	施設費、実験実習・教育充実費
	人間福祉学科	750,000 円	100,000 円	450,000 円	施設費、実験実習・教育充実費
	健康栄養学科	750,000 円	100,000 円	500,000 円	施設費、実験実習・教育充実費
	食物栄養学科	750,000 円	100,000 円	500,000 円	施設費、実験実習・教育充実費
	文芸文化学科	750,000 円	100,000 円	400,000 円	施設費、実験実習・教育充実費
	生活情報学科	750,000 円	100,000 円	450,000 円	施設費、実験実習・教育充実費
	メディアコミュニケーション学科	750,000 円	100,000 円	450,000 円	施設費、実験実習・教育充実費

⑨大学等が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること

a. 学生の修学に係る支援に関する取組
(概要) 入学時から学習支援や学習相談を行い、講義や演習を円滑に受講できるよう、専門教員がサポートするリメディアル教育センターや、特別支援教育に関する研究・支援・特別支援学校教諭免許等に関する相談に対応する特別支援教育センターを設置している。また、学生の経済的負担を軽減し、安心して大学生活を送れるよう、大学独自の奨学金等、経済的支援制度を設けている。
b. 進路選択に係る支援に関する取組
(概要) 学生の進路・就職指導を行う就職支援部を設置している。1年次から性格診断や適職診断などを通して「進路・就職への意識づくり」を進めている。また、個別指導には特に力を入れ、学生生活の過ごし方から役立つ資格取得の相談、就職活動でのアドバイスなど総合的にカウンセリングを行い、学年や時期を問わず、随時丁寧かつ継続的に相談に対応している。
c. 学生の心身の健康等に係る支援に関する取組
(概要) 学生の健康維持をサポートするため、健康管理センターを設置している。大学内でのケガや、体調不良、あるいは医師や保健師、看護師の健康相談の希望など、心身の健康に関して対応している。そのための事務室、医務室、安静室を設置している。

⑩教育研究活動等の状況についての情報の公表の方法

公表方法： <a href="http://www.jumonji-u.ac.jp/outline/jouhou_5c6b929439d9c/activity_5c70a6e43a3e5/index.html">http://www.jumonji-u.ac.jp/outline/jouhou_5c6b929439d9c/activity_5c70a6e43a3e5/index.html</a>
--